

①「そらら拡張」構想の概要

テーマ

街の要となる空のえき「そ・ら・ら」の拡張と機能強化

- 旅客機の展示と休憩施設
- 自動運転車試走路
- BBQ 広場とチーズ工房
- つくば霞ヶ浦りんりんロード補完施設



完成イメージ

②「そらら参道」構想の概要

テーマ

空港と「そ・ら・ら」間のリニアな街並みの形成

- 歩行者空間のプロムナード化
- 沿道整備による歩行者ネットワーク
- 街道をイメージした街並み形成
- 歩行者と自動運転車の共存のかたち



完成イメージ

③「エコトープ」構想の概要

テーマ

北山池を共生型ヒーリングスポットとして再生

- 魅力ある親水空間の形成
- 水生生物の観察と散策
- 市内外の人たちが憩える施設
- 滞在型の親水公園づくり



完成イメージ

④「Jフロント」構想の概要

テーマ

衛隊（陸・海・空）の広報と市民との交流を核としたレクリエーション施設

- 広報・交流館
- 雄飛園の航空機を展示（展望デッキ）
- 充実したレクリエーション施設



完成イメージ

まちづくり事業の目的と位置づけ

事業の背景

平成 22 年 3 月に航空自衛隊との共用空港として開港した茨城空港は、これまで旅客数並びに就航路線を着実に増やしていますが、茨城空港利用者に少しでも長く本市に滞在してもらえるかが課題となっています。また、茨城空港を訪れる来場者数は、近年は横ばいで推移していますが、空港を活かした産業の振興は重要度が高く、本市の魅力ある観光資源などの周知・PR を推進し、地元への経済波及効果をもたらすことが期待されています。

事業の目的

このたび、国の補助事業である「まちづくり構想策定支援事業」の採択を受け、本市では小美玉市第 2 次総合計画にある基本理念のうち「人・もの・情報の交流、そして発信」をふまえ、土地利用構想で示している「空の交流エリア」「ゲートウェイエリア」「空港アクセス沿道エリア」の 3 つのエリアについて、百里基地並びに茨城空港を核として交流人口の拡大や地域振興を活性化し、茨城空港や本市の認知度の向上を図るとともに、飛行場と地域住民が共存できる災害に強いまちづくりを目指すことを目的とします。

エリアの概要

●空の交流エリア

北関東の空の玄関口としての利便性を促進するとともに、交通の要衝にふさわしい交流空間の形成を図るべきエリアです。

●ゲートウェイエリア

快適な街並み形成と地域活性化を目指し、空のえき「そ・ら・ら」を拠点に、滞在型施設の整備や誘致を推進し、交流人口の拡大を図るべきエリアです。

●空港アクセス沿道エリア

沿道サービス機能の誘導を図り、計画的な土地利用を推進すべきエリアです。

